

熱帯感染症
医師研修

第13回の研修ではミャンマー国境に隣接するタイ王国
ターク県のメソット総合病院及び難民キャンプ、タイ
王国の東北部に位置するコーンケン県のコーンケン
総合病院、バンコク都のマヒドン大学等を拠点にデング熱、
マラリア、レプトスピラ症、メリオイドーシス等の熱帯
感染症を対象とした病棟研修やそれらに関連する講義を受講します。
研修は2週間と短期間ながら、日本では稀にしか遭遇しない感染症、
及びリソースの限られた国際医療の現状を体験することができます。

- 研修内容** 病棟実習（症例の経過追跡）、講義、
難民キャンプ視察、症例カンファレンス
- 研修場所・期間** 場所：タイ王国 ターク県：メソット総合病院、メラ難民キャンプ等
バンコク都：マヒドン大学／コーンケン県：コーンケン総合病院
期間：2024年6月30日（日）～7月14日（日）（渡航期間含む）
- 旅費・宿泊費等** 大阪大学の規定により支給
- 応募資格** 熱帯医学及び感染症診療に関心の高い若手医師
（目安として卒後3年以上、現地医師と英語でコミュニケーションをとれることが望ましい）
- 募集人数** 6名程度（予定）
- 応募方法** 熱帯感染症医師研修専用の履歴書及び推薦状をホームページからダウン
ロードし、応募専用フォームから応募必要書類をアップロードしてください。
● 応募専用フォームは応募期間中のみ有効です。
● 2024年度から郵送での応募はなくなりました。
- 応募締切** 2024年3月31日（日）締切
- 選考方法** 書類選考（4月中旬までに結果を通知致します。）
- 連絡先** E-mail：tmtc@cider.osaka-u.ac.jp
- ホームページ** <http://tmtc.biken.osaka-u.ac.jp/>
- 注意事項** 新型コロナウイルス感染症の
流行状況を考慮し、研修が予告なく
変更・中止になる場合がございます。



主催：大阪大学感染症総合教育研究拠点（CiDER）
共催：大阪大学微生物病研究所（RIMD）
大阪大学先端モダリティ・DDS研究センター（CAMaD）
助成：日本財団

